

## 今治市立図書館に係る指定管理者の予定者となる団体の選考について

担当課：教育委員会事務局社会教育課

今治市立図書館の指定管理者の予定者となる団体（以下「指定予定者」という。）を次のとおり選考した。

### 1 施設の概要

(1) 所在地	今治市立中央図書館	今治市常盤町五丁目203番地2
	今治市立波方図書館	今治市波方町樋口甲72番地1
	今治市立大西図書館	今治市大西町宮脇甲506番地の1
	今治市立大三島図書館	今治市大三島町宮浦5713番地

(2) 施設の設置目的	資料等の提供を通じて市民の知る権利を保障し、また生涯学習等の学習要求を支援することにより、市民の教育と文化の発展に寄与する
-------------	---

### 2 募集の概要

(1) 応募受付期間 平成29年10月24日（火）～平成29年10月31日（火）

(2) 応募者（1団体）

団体名	代表者名	住所
TRC今治図書館サポート （コンソーシアム） 構成団体： 株式会社図書館流通センター 四国通建株式会社	代表団体 株式会社図書館流通センター 代表取締役 石井 昭	東京都文京区大塚 三丁目1番1号

### 3 審査の概要と結果

(1) 審査の方式

今治市図書館指定管理者選定審議会において、応募者からの申請書類の審査やプレゼンテーションを実施し、総合点数方式（あらかじめ定めた審査項目を評価し、審査基準ごとに総合評価し採点する方式）により採点を行い、図書館の管理運営業務を適切に実施できるか否かを判断し、指定予定者として選定した。

(2) 審査基準等

審査項目及び審査基準並びに配点ウエイト

審査項目及び審査基準		配点ウエイト
【Ⅰ】市民の平等な利用が確保されていること ・利用者の平等な利用の確保		(確保されない場合は失格)
【Ⅱ】施設の効用を最大限発揮するものであること ・施設の設置目的との適合性 ・教育的施設としての運営への取り組み ・利用者に対するサービスの向上 ・利用促進、利用者増への取り組み ・利用料金設定額 ・その他新規、魅力的な提案の有無 ・実現の可能性		75点
【Ⅲ】施設の管理経費の縮減が図られるものであること ・当該施設の管理運営に係る市の経費 ・実現の可能性		15点
【Ⅳ】管理を安定して行う人的及び物的能力を有しており、又は確保できる見込みがあること ・人的能力(管理運営組織) ・物的能力 ・応募者の安定性、信頼性 ・実現の可能性		35点
【Ⅴ】指定管理業務の実施を通じて地域へ貢献できる見込みがあること ・地域貢献 収益の処分方法の提案 市内拠点の有無 雇用(地元雇用・再雇用) ・障がい者雇用への取組 ・子育て支援への取組 ・ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する取組 ・実現の可能性		15点
【Ⅵ】応募者の実績		応募団体により審査の観点及び配点異なる。
現行指定管理者 ・モニタリング結果		10点
現行指定管理者以外の応募団体 ・類似施設の運営実績の有無 ・実績やノウハウが施設管理運営に効果的か		5点
【Ⅶ】全般 ・応募者の取組み姿勢		25点
合計点数	現行指定管理者	175点
	現行指定管理者以外の応募団体	170点

#### (4) 審査結果

審査結果は次表のとおりであり、TRC今治図書館サポートを指定予定者として選定した。

団体名	TRC今治図書館サポート
審査基準Ⅰ	適
審査基準Ⅱ	64.5点
審査基準Ⅲ	15.0点
審査基準Ⅳ	27.3点
審査基準Ⅴ	12.9点
審査基準Ⅵ	6.0点
審査基準Ⅶ	21.5点
合計	147.2点

○審査基準Ⅰについては、平等な利用の確保がされていると判断され、適正と評価された。

○審査基準Ⅱについては、図書館における教育的事業の役割を認識したうえで創意工夫がされた効果的な自主事業が広範囲にわたって提案され、施設の効用を最大限に発揮されることが期待できる点が評価された。また、社会的弱者への配慮ある提案がなされている点についても評価された。

○審査基準Ⅲについては、指定管理料上限額（1,014,800千円（5年間））以内であり、適正と認められた。（指定管理料基準額：TRC今治図書館サポート 1,014,700千円（5年間））  
指定管理料の範囲内での事業展開についても意欲が認められる点が評価された。

○審査基準Ⅳについては、図書館司書の配置計画や充実した研修体制、雇用環境の整備などについて評価された。また、過去の運営実績や全国での豊富な指定管理経験に加え、運営基盤もしっかりしており、安定した運営が期待されると評価された。

○審査基準Ⅴについては、障がい者雇用の実績や、子育て支援・ワークライフバランスなどへ問題意識を持って取り組んでいる姿勢について評価された。またノベルティグッズ等による今治市のPRや、地元雇用への取組みなど地域貢献に積極的であることが評価された。

○審査基準Ⅵについては、モニタリング結果によって現在までの今治市立図書館運営の実績が評価された。

○審査基準Ⅶについては、今治での図書館運営実績及び全国での実績を踏まえ公共性や図書館の目的を幅広く理解した上で、地域に根差した事業の提案がされていることが評価された。

○以上、提案された事業計画書等を審査し総合的な評価をした結果、当審議会  
はTRC今治図書館サポートを指定予定者として選定した。

なお、全国展開している民間企業のノウハウを活かすことにより、図書館の  
本来業務の充実や電子図書館などの発展的な事業の展開とともにコスト面  
も考慮した管理運営について期待する意見が出たことを報告しておきたい。

※ 点数は各委員の平均値

5 指定期間 平30年4月1日から平成35年3月31日まで